

受講生募集



第1回

ザハール・ブロン

ヴァイオリン・マスタークラス in宗次ホール



ワディム・レーピン、マキシム・ヴェンゲーロフ、
樫本大進、庄司紗矢香、川久保賜紀、神尾真由子、服部百音・・・
個性溢れる世界のトップ・アーティストを多数輩出した
世界的名教授のレッスン。

日本でブロン氏の指導を受けられるのは3年半ぶり。
短期間の中で、集中的にブロン氏の全身全霊をかけた
熱いレッスンを受けるチャンス。

宗次ホールから世界のトップを目指しませんか。

2022年8月29日(月)～9月4日(日) 宗次ホール (名古屋)

ザハール・ブロン Zakhar Bron

1947年ウラリスク(カザフスタン)に生まれ、オデッサ(ウクライナ)の音楽学校に学んだ後、1960～66年グネーシン音楽学校でボリス・ゴールドシュタインに、1966～71年モスクワ音楽院でイーゴリ・オイストラフに師事した。1971～74年同音楽院でオイストラフ教授の助手を務めた後、ノヴォシビルスク音楽院に移り、独自の指導法を開発して多くの優秀なヴァイオリニストを育てる。この間1971年のエリザベート王妃国際音楽コンクール、1977年のヴェニツァフスキ国際ヴァイオリンコンクールに入賞し、演奏家としての活躍の場を広げる。1989年リュベック音楽院の教授となり、以後ケルン音楽大学、チューリッヒ音楽大学、マドリードのソフィア王妃音楽大学の教授を歴任。また、チャイコフスキー、ジュネーヴ、クライスラー、ティボール・ヴァルガなど多くの国際コンクールに審査員として招かれている。現在スイスのインターラーケンにて自身の名を冠したアカデミー、および室内オーケストラを主宰。ロシア功労芸術家。門下からはワディム・レーピン、マキシム・ヴェンゲーロフ、樫本大進、庄司紗矢香、川久保賜紀、神尾真由子、服部百音といったトップ・アーティストや、主要な国際コンクールの入賞者を多数輩出しており、世界3大名教授の一人とも言われる。日本では、1999年より2002年まで“ヨコハマザハール・ブロン ヴァイオリンセミナー”を横浜みなとみらいホールで主宰、2002年から2013年まで宮崎で“みやざきザハール・ブロン音楽祭”を主宰。2005年から2019年まで開催された“茨城国際音楽アカデミーinかさま”に講師として参加。現在は日本での講習会は開催されていないため、宗次ホールでスタートする当マスタークラスが、日本でブロン氏のレッスンを受けられる貴重な機会となる。



ザハール・ブロン ヴァイオリン・マスタークラス in 宗次ホール
第1回記念オープニングコンサート

ザハール・ブロン&服部百音 ヴァイオリン・デュオ・コンサート

[曲目] J.S.バッハ: 2つのヴァイオリンのための協奏曲
サラサーテ: ナバーラ ほか

2022年 **8/28(日)14:00** 宗次ホール
[指定席] 一般4,000円 学生2,400円

宗次ホールチケットセンター

052-265-1718 営業時間10時～16時
(17時もしくは18時の場合有) 不定休

5/8(日)
10時より
販売開始

主催: 宗次ホール

協賛: Yellow Angel
理事長 宗次禮二(カレールハスCoCo音響屋創業者)

企画制作: 公益財団法人ジェスク音楽文化振興会